



ダブルダッチ PERSONAL 審査基準

【競技種目試験】 合計／20点満点 ◆合格基準／①と②の総合点が14点以上

①スピード（1分間） ※右足カウント

130回以上／10点	90～99回／6点
120～129回／9点	80～89回／5点
110～119回／8点	70～79回／4点
100～109回／7点	69回以下／3点

②ターナー技術

「スピードロープ」・「スライド、ダブルアンダー」／各項目5点の10点満点

【指導力テスト】 合計／20点満点 ◆合格基準／16点以上

<審査項目> 各項目1点満点

①声掛け

- ・わかりやすい説明ができています（工夫）
- ・成功した時に褒めている
- ・失敗に対して的確なアドバイスができています

②教材作り

- ・本日の内容について説明ができています
- ・指導案が目標に沿った指導内容で作られている
- ・指導案が対象年齢にあった指導内容で作られている
- ・指導案が参加者の運動量をしっかり確保された指導内容で作られている
- ・指導案が安全管理を徹底した指導内容で作られている

③安全管理

- ・指導前に体調確認の声掛けができています
- ・服装確認の声掛けができています
例：靴をちゃんとはいているか、靴ひもがほどけていないか、手が袖で隠れていないかなど
- ・怪我防止の確認（指導環境）
例：ロープを踏まない位置に置いているかなど

④授業運営（雰囲気作り）

- ・指導者としての自覚がある言葉遣いができています
- ・指導者として身だしなみに気をつけています
※清潔感のある髪型・服装を心がけ、髭は整え、装飾品は身に付けない
※サイズが大きすぎたり、だらしなくならないように注意する

※穴が空いている、かかとが破れている、汚れがひどいものは選ばないこと

・事前準備を持って指導できている

※指導内容や進行、時間配分など、準備が見うけられること

・元気があり、明るく楽しい雰囲気がつくれている

・話を聞く体制がつくれている

・指導中に整列させることができている

・体を使って教えられている（お手本・実演なども含め）

・生徒とコミュニケーションが取れている

・全員に指導が行き届いている

※競技種目試験、パフォーマンス、指導力テストともに合格基準に達することが合格条件となります。